

各位

上場会社名 株式会社 セック
 代表者 代表取締役社長 秋山 逸志
 (コード番号 3741)
 問合せ先責任者 経理部長 中川 美和子
 (TEL 03-5458-7727)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,350	50	90	50	19.53
今回発表予想(B)	1,082	△52	△14	△13	△5.40
増減額(B-A)	△268	△102	△104	△63	――
増減率(%)	△19.9	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	1,300	133	150	91	35.59

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	250	330	190	74.22
今回発表予想(B)	2,600	70	150	80	31.25
増減額(B-A)	△400	△180	△180	△110	――
増減率(%)	△13.3	△72.0	△54.5	△57.9	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	2,474	71	186	72	28.31

修正の理由

(1)第2四半期累計期間

第2四半期累計期間の売上高は、商談の受注が全体的に予想よりも遅れたため、稼働率が高まらず業績予想を下回る見込みです。利益面の減少につきましては、売上高が予想を下回ったことによるものです。

第1四半期会計期間、第2四半期会計期間の売上高は予想を下回り、第2四半期会計期間の利益面は費用削減効果により予想を上回りましたが、第1四半期の営業損失を挽回するまでには至りませんでした。

以上の結果、第2四半期累計期間での売上高及び利益面が業績予想を下回る見込みとなったため、上記のとおり修正いたします。

(2)通期

第2四半期会計期間の受注高は、受注時期が遅れたものの予想を上回り、第2四半期会計期間末の受注残高も予想を上回っております。しかしながら、我が国経済の景気後退局面が予想され、商談の減少や低価格要請などが懸念されることから、下期で第2四半期累計期間の損失を挽回して通期の業績予想を達成することは難しいと判断し、上記のとおり修正いたします。

なお、配当につきましては、従来予想(1株当たり20円)に変更はありません。

(注意事項)

上記に記載した予想数値は、本資料発表時現在において当社が入手可能な情報に基づいて算定しており、実際の業績は、今後様々な要因により当該予想と異なる場合がありますのでご承知おきください。

以上